



信頼されるSEの原則

～若手SEのためのプロジェクトに不可欠なヒューマン・スキル～

コース概要	以下の5つを基本ととらえ、何をどのように考え、具体的にどう行動すればよいかを学習します。 ①「顧客のことをよく知る」②「IT技術・顧客業務に強くなる」③「ビジネス(数字)に強くなる」 ④「プロジェクト管理に強くなる」⑤「仕事を進める上での基本に忠実である」															
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ●SEに期待されている役割を理解して行動することができる ●顧客をよく知るためになすべきことを説明することができる ●IT技術に強くなるために日々どのような努力をすべきかを知り行動することができる ●プロジェクトに臨む際に基本的な考え方や行動のとり方を意識することができる ●ビジネス(数字)に強くなるためにこれからはなすべきことを知り行動することができる ●日常の仕事のやり方を振り返り、これからの仕事の仕方を決めることができる 															
必要な前提知識	なし	対象	入社2年次以上の若手SE	日数	2日											
場所	IKIアットラーニング セミナールーム	提供会社	グローバル ナレッジ ネットワーク株式会社	金額(税込)	96,600円 <会員;88,200円>											
カリキュラム	1日目		2日目													
	<p><9:30～17:00>(昼休み60分)</p> <ol style="list-style-type: none"> オリエンテーション (研修の進め方・自己紹介・チーム編成) 【演習】チーム行動指針(10分)※1 信頼されるSEの役割 【演習】SEの役割とは何か?(50分)※1 信頼されるSEに必要な能力 【演習】SEに必要な能力とは何か?(50分)※1 もっと顧客に強くなるための日常行動 【演習】お客に信頼されるために何をすべきか?(50分)※1 もっとITに強くなるための日常行動 【演習】ITに強くなるためには何をすべきか?(50分)※1 		<p><9:30～17:00>(昼休み60分)</p> <ol style="list-style-type: none"> プロジェクトに強くなるための日常行動 【演習】無言の指示(コミュニケーション・ゲーム)(15分) 【演習】プロジェクト遂行上の考慮点(50分)※1 ビジネスに強くなるための日常行動 【演習】ビジネスデータの分析(事例研究)(70分) 仕事のやり方に強くなるための日常行動 クロージング(まとめ) 【演習】目標設定(個人ライティング・発表)(20分) <p>※1:グループディスカッション</p>													
<p>注1 進捗状況により、終了時間変更の可能性があることをご了承下さい。 注2 研修終了後にアンケートの記入をしていただきます。</p>																
受講者研修直後の声	<p>「研修を通して、自分に足りないところ、意識が欠けていたところを認識することができた。」 「現場に帰り、SEの観点からの意見を言えるように努力したい。」 「ディスカッションを多く取り入れているため、違う業種・立場の人の意見を聞くことができ勉強になった。」</p>															
受講6か月後の行動変化と活用度合	<p>受講者の方を対象に「研修前後でどのように行動が変化したか」「研修内容をどの程度活用しているか」を毎回調査し、効果を測定しています。 昨年度の測定結果は以下の通りです。</p> <p>【研修前後でどのように行動が変化したか?】 凡例:①前から心がけている ②受講前より大幅に改善された ③受講前よりやや改善された ④あまり変わらない</p> <p>・顧客責任者とのコミュニケーションを積極的に行い、自分の考えや姿勢を理解してもらう。</p> <table border="1" data-bbox="395 1733 1286 1787"> <tr> <td>①</td> <td>② 31%</td> <td>③ 46%</td> <td>④ 15%</td> </tr> </table> <p>・プロジェクトに強いSEの条件「政治力」「プロジェクトマネジメント力」「第一線SEの基本」を備えられる努力をし、評価を受けるよう取り組む。</p> <table border="1" data-bbox="395 1863 1286 1917"> <tr> <td>② 23%</td> <td>③ 54%</td> <td>④ 23%</td> </tr> </table> <p>・「自分の役割」「会社や顧客にとっての自分の価値」「顧客に対する考え方」などに対して自分の考え方(価値観)を確立する。</p> <table border="1" data-bbox="395 1993 1286 2047"> <tr> <td>①</td> <td>② 31%</td> <td>③ 53%</td> <td>④</td> </tr> </table> <p>【研修内容をどの程度活用しているか?】 77%以上の方が活用していると回答しています。</p>					①	② 31%	③ 46%	④ 15%	② 23%	③ 54%	④ 23%	①	② 31%	③ 53%	④
①	② 31%	③ 46%	④ 15%													
② 23%	③ 54%	④ 23%														
①	② 31%	③ 53%	④													